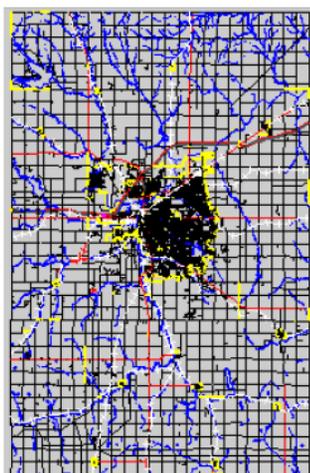


スケールによる要素の表示制御

ご存知でしたか?... 拡大縮小に応じてレイヤ中の要素の表示 / 非表示をコントロールできます。

スケールによって表示する要素をコントロールすることで...

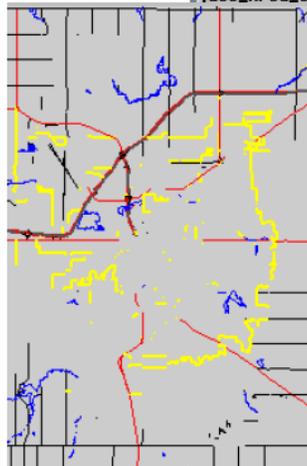
- 縮小表示した際ごちゃごちゃ表示されるのを防ぎます。
- 拡大率に応じて、より細部を表示できます。
- 全体表示の際の描画時間を短縮できます。



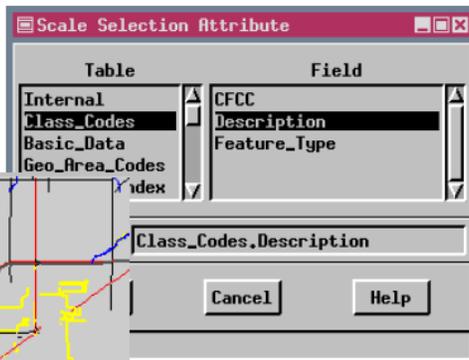
全ての要素を描画した場合の全体表示



地図の縮尺により一部の要素を選択して表示した場合の全体表示



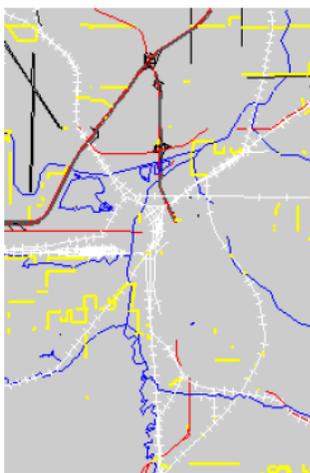
拡大すると水路の図形が表れます。



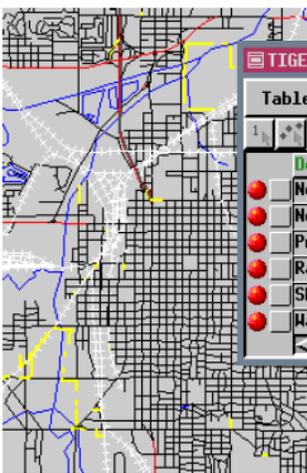
属性フィールドを選択します。この属性フィールドの値で要素を表示する地図縮尺を決定します。この場合、Class Codes テーブルの Description フィールドを使ってラインの表示 / 非表示を決めました。

この道路タイプは縮尺 1 : 100000 より拡大した場合のみ表示されます。

行政区と主要道路は地図縮尺に関わらず表示します。



再度拡大すると線路が現われます。



もう一度拡大すると市道が現われます。

Description	MinScale	MaxScale
Neighborhood, city and unimproved roads	0	100000
Nonvisible Political Boundary	0	0
Primary, interstate and ltd access road	0	0
Railroad main track	0	200000
Shoreline of perennial water feature	0	350000
Water Feature, Classification Unknown	0	300000

縮尺選択用の属性を指定した後すぐに、[最小縮尺 (MinScale)] と [最大縮尺 (MaxScale)] の値を入力できます。オブジェクトを表示した後でもこれらの値の入力や変更ができます。ただし、テーブルを表示するには [内部テーブルの表示 (Show Internal Tables)] トグルをオンにする必要があります。(2012 では、「SCALE SELECTION」テーブルは作成すると自動で表示されます。)

縮尺による要素の表示コントロールの設定方法

- 表示するベクタ、CAD または TIN オブジェクトを選択します。オブジェクトのレイヤコントロールウィンドウで、希望の要素の選択を [地図の縮尺 (スケール) を使用 (By Map Scale)] に設定して、[指定 (Specify)] をクリックします。
- 縮尺を指定するためのテーブルを選択または作成して、適当な属性を選びます。
- 選んだ属性を持つ要素を表示する縮尺の最大値と最小値を入力します (全縮尺で表示する要素は空欄にします)。
- テーブルを閉じてオブジェクトのレイヤコントロールウィンドウの [OK] をクリックします。



さらに知りたいことがあれば...

マイクロイメージのウェブサイトをご覧ください



(翻訳) 株式会社 オープン GIS
 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
 紀伊国屋ビル 1F
 Tel: (03)3623-2851
 Fax: (03)3623-3025
 E-mail: info@opengis.co.jp